

参議院選挙終盤にあたり、9条改憲阻止のため奮闘しましょう!

(参院選の訴え)

2019年7月17日

日本アジア・アフリカ・ラテンアメリカ連帯委員会（日本 AALA）

代表理事 澤田 有 田中靖宏 吉田万三

事務局長 野本久夫

日本 AALA の会員・読者の皆さん

日本の命運のかかった参議院選挙は投票日を含め残り 5 日間となりました。私たちは今度の選挙を安倍自公政権に憲法 9 条の改悪を許すかどうかを最大の焦点と考え、たたかってきました。しかし、3 分の 2 の議席を与えるかどうか微妙な情勢とされています。この選挙で自公両党と補完勢力である維新の党に改憲に必要な 3 分の 2 以上の議席を占めさせるわけにはいきません。安倍首相の改憲の野望を何としても打ち砕きましょう。

ご家族、友人、知人の皆様に 32 の 1 人区を初めとして野党共闘の前進・勝利、立憲野党の躍進のために協力を仰ぎ、ともに奮闘することを心から訴えます。

安倍自公政権は、ますますトランプ米政権への追随、迎合姿勢を強め、米軍基地と自衛隊の増強、日米共同作戦体制の強化をすすめています。平和で基地のない豊かな島、人権の尊重される沖縄を願う県民の意思を踏みにじって辺野古新米軍基地の建設を強行しています。F35 やイージスアショアの導入など米製兵器の爆買いを続けています。

原発再稼働反対、消費税増税反対、減らない年金、社会保障・雇用と労働条件を守り、人間らしい生活ができる社会を今こそ実現しようではありませんか。ともに頑張りましょう。